

2007 年度

科目名 基礎ゼミナール I A	対象学科・学年 人間人社 1 回生	担当者 井上 徹
授業テーマ 大学生として必要な、読む、書く、考える力をつける。		
授業の概要と目標 情報を探索し、まとめ、発表することは、大学において身に付けなければならない基本的な技能の一つです。 本を読み、書かれたものをまとめ、発表し、人に伝える技能の習熟をめざします。		
評価方法 出席状況 + ゼミでの発表 + レポートの内容 (40%) (30%) (30%) ゼミを欠席するなどもってのほかです。		
テキスト ① 詐欺の心理学 ② 誰がテレビをつまらなくしたのか	著者 富田たかし 立元幸治	出版社 KKベストセラーズ PHP研究所
参考書	著者	出版社
授業スケジュール・内容 各自がゼミや課外で行う事柄は次の通りです。 文献を読み、関連する情報を探す。 レジュメ（発表のための要約）を作る。 ゼミの時間に発表する（1 人、15 分間） 質問を受け、それに答える。 各自でその時間の振り返りをする。 （注意）予定された発表ができない場合は、ゼミを欠席したのと同じ扱いにします。 スケジュール 1. 基礎ゼミ（前期）へのオリエンテーション ゼミの内容紹介、パソコンの使い方、レジュメの作り方 2. 「詐欺の心理学」についての発表（1） レジュメを用いて、1 人 15 分間で発表する。 3. 「詐欺の心理学」についての発表（2） 々 4. 「詐欺の心理学」についての発表（3） 々 5. 「誰がテレビをつまらなくしたのか」についての発表（1） レジュメを用いて、1 人 15 分間で発表する。 6. 「誰がテレビをつまらなくしたのか」についての発表（2） 々 7. 「誰がテレビをつまらなくしたのか」についての発表（3） 々 8. まとめのレポート作成 テキストについて ①は、心理学から詐欺のテクニックを解説しています。詐欺に遭わないために知っておいたほうが良いでしょう。 ②は、テレビは視聴者に「笑い」や「感動」を押し売りしているのではないか。テレビを見直してみようというものです。 授業は、隔週で行なわれます。		